

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		120704		雨水流出抑制指導事業		担当部課	河川課	部課コード	120700	2998-9375	
開始年度		昭和 58 年度		終了年度		平成 年度		グループ	工務・管理担当		
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市まちづくり基本方針									
	関連・類似事業	下水道計画(雨水)を考慮した雨水流出抑制事業(下水道整備課)									
	所沢市街づくり条例										
総合計画の体系	章	環境・自然		節	健全な水資源の保全(河川・水)		基本方針	河川・水路機能の充実			
事業開始の背景	都市化の進展に伴い、畑や山林が減少したため、新河岸川流域の浸透・保水機能が低下したことにより、河川や水路の氾濫が頻発する傾向にあることから、新河岸川流域の各市町では、民間の開発事業等に対して、雨水流出抑制の指導を行っている。										
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)										
	宅地開発等による雨水流出を抑えることで、河川および水路の氾濫防止を図る。										
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	86	件					
	開発行為に伴う雨水流出抑制施設の検査件数			平成 27 年度	95	件					
事業の具体的な内容及び実施方法											
所沢市街づくり条例に基づき、開発事業者等に対して雨水流出抑制の指導を行い、適正に抑制施設が設置されているか検査を行う。											
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)					
	予算現額			0	0	0					
	決算(見込み含む)			0	0	0					
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)					
	正規職員人件費			1.10 人	8,285	0.95 人	8,227				
	事業費合計			8,285	8,227						
	財源内訳	一般財源			8,285	8,227	0				
国・県支出金			0	0	0						
その他()			0	0	0						
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標				
	活動実績	雨水抑制施設	検査件数	件	86	95	100				
		雨水抑制施設	適正設置件数	件	86	95	100				
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標				
	成果指標	適正設置件数	適正設置件数 ÷ 検査件数	件	目標値	86	95				
					実績	86	95	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る			
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	100	どちらかをチェックしてください				
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)					(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	なし。										
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	理由	開発行為等に対して、申請件数に100%の指導を行っている。				
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> その他			
	次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	人件費であるため。					
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況					(2)今後の方向性					
	浸透施設等を設置した事業者に対して雨水抑制施設の設置指導を行っている。					開発事業者等に対して適切な雨水抑制指導を行い、今後も引き続き指導を行っていく。					
	評価日	H28.8.10		評価者職氏名	河川課長 松山 幹明						
環境影響	有益な環境影響	3-2水環境の保全・回復		5-2安心な都市空間の整備		有害な環境影響を及ぼす原因活動	抑制箇所等の資料の作成	規制を受ける環境法令等	無		
								緊急事態	無		

「財源内訳」について平成27年度のみ、当初予算の内訳となっています。